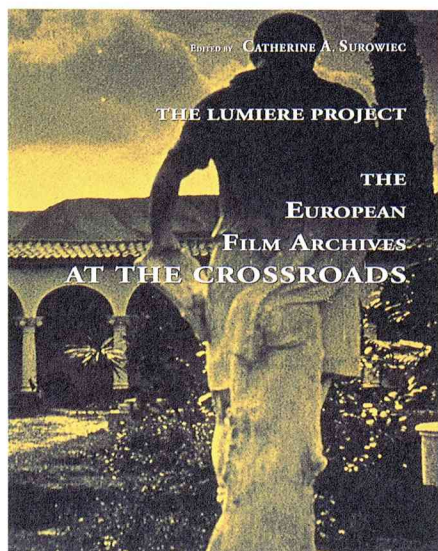


# 国境を越えた映画復元： 「リュミエール・プロジェクト」の成果

安澤 秀太  
Hideta Yasuzawa

連載：  
フィルム・アーカイヴ  
の諸問題  
第9回

ヨーロッパ共同体(EC)を中心としたヨーロッパのフィルム・アーカイヴが協力し合ってヨーロッパの映画遺産を守ろうとする「リュミエール・プロジェクト」は世界の映画保存運動の新しい形として、また、地域ごとの国境を越えた共同文化事業のモデルとして一部で注目を集めてきているが、今号では、それが具体的にどんな成果を上げつつあるかを、本年1月に発行された“The Lumiere Project: The European Film Archives at the Crossroads” (ed. Catherine A. Surowiec, London)を元にして報告する。(H.O.)



## 1. 「リュミエール・プロジェクト」の概要

「リュミエール・プロジェクト」の発端は1987年2月、当時のルクセンブルク市立シネマテーク館長フレッド・ユンク氏(残念ながら氏は今春急逝された)の呼びかけに応じて欧州の主要なフィルム・アーカイヴの代表が一堂に会したことに始まる。欧州におけるEC統合への政治的・経済的流れを踏まえ、共同文化事業としての映画保存の可能性がここで語り合われた。その後FIAF総会でこの時のメンバーが集まる度に、個別に具体的な共同保存作業が計画されるようになり、その中で、最初のEC内におけるFIAFの地域分科会、ECシネマテーク連合(UCE)が生まれた。さらに80年代末には、UCEはECシネマテーク協会(ACCE)へと発展し、その非公式本部がイタリアのチネチカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャに置かれたのである。

こうした個々の活動が「リュミエール・プロジェクト」という統一事業へと発展したのは、1990年12月に開催されたEC首脳会議でのマーストリヒト条約(欧州連合条約)決議の副産物として、MEDIA(視聴覚関連産業育成促進決議)プログラムが生まれたことにある。MEDIAプログラムは、視聴覚アーカイヴの整備促進を事業計画のひとつとして勧告しており、これを受けてMEDIA委員会のポルトガル代表、映画監督のアントニオ・ペドロ・ヴァスコンセロスがすぐさま各国のフィルム・アーカイヴとの調整に入った。そして1991年7月にEC各国のフィルム・アーカイヴの代表がリスボンに集まり、プロジェクトの基本方針が決定され、第一次委員会が選任された。そして、その年の11月には、MEDIAプログラム内の子プロジェクトとして正式に認可され、「リュミエール・プロジェクト」はその産声をあげたのである。

「リュミエール・プロジェクト」の画期的な点は、MEDIAプログラムの子プロジェクトとしてECから平均年間予算80万エキュ(92年1月当時の為替レートで約1億3千500万円、96年現在の為替レートでは約1億1千万円)が計上されたことだ。恒常的な財政難に直面しているフィルム・アーカイヴの世界において、この種の国際共同プロジェクトとしては、前例の無いことだった(FIAFメンバーが共同作業を行う場合でも各アーカイヴの自己負担というのが通例)。一方、予算自体は、MEDIAプログラムの他のプロジェクトに比べても少額で、「リュ

ミエール・プロジェクト」全体が必要とする経費の3分の1(各アーカイヴの年間総予算から見ると15%前後)にも満たないものだったが、ECから国境を越えた財政援助を受けることによって、「リュミエール・プロジェクト」は大きな責務を負うことにもなった。まず、MEDIAプログラムは1995年末までの時限事業で、「リュミエール・プロジェクト」も、それまでに具体的な成果をあげることが求められたのだ。そのため委員会は「リュミエール・プロジェクト」の活動領域を、まず、次の3つに絞ることを決定した。

- ・ 共同復元事業
- ・ ユーロッパ総映画目録(Joint European Filmography、略称JEF)の作成(現存/消失の如何に関らず、これまでにヨーロッパで製作された全映画作品の目録)
- ・ 現存する不明作品(あるいはフッテージ)のタイトル確認と失われた作品の調査・探索

ECからの財政援助は重圧を与えるばかりでなかったことも確かだ。緩やかながらもECに統轄されることで活動の経緯がオープンにされ、情報公開という見地からすると、比較的秘蔵主義に陥りがちだった欧州のフィルム・アーカイヴ間の情報交換が活発化し、目録作成はもとより、現存する断片からある作品の欠落部分が発見されたり、あるいはタイトルを確定するなど、プラスに働いた部分も大きい(第二次大戦前に設立されたフィルム・アーカイヴの所蔵作品の多くが、厳密に言うと違法コピーであるため、伝統的に所蔵作品の目録を一般公開しないケースが多かったのである)。

当初はMEDIAプログラムの性格上、原則的に「リュミエール・プロジェクト」に参加できるのはEC加盟国(仏、西独、イタリア、ベネルクス三国[ベルギー、オランダ、ルクセンブルク]、英国、デンマーク、アイルランド、ギリシャ、スペイン、ポルトガルの12ヶ国)に限られていたが、必要に応じてECと同意書を交わすことでEC非加盟国も参加できるようになった。プロジェクトの最終段階では、スイスを除く西ヨーロッパのすべての国と東欧からはハンガリーが参加している(スイスは1992年のみの参加)。欧州におけるより包括的な映画保存活動には、東欧各国との連携が不可欠だと「リュミエール・プロジェクト」のメンバーは認識している。東欧諸国のフィルム・アーカイヴは、'60～'70年代を通じて各国政府の保護の元に意欲的な活動を続けてきた。またFIAF総会もたびたび東欧で開催されている。鉄のカーテン



の時代にも東西フィルム・アーキヴィストたちの交流は活発だったのである。次期MEDIA2プログラム、あるいはそれ以降のプロジェクトにおいてはECという枠を越えた共同作業の輪が広がる方向にあるのは間違いない。

ここで、「リュミエール・プロジェクト」の成果を簡単にまとめてみる。1995年末までに完了あるいは開始された復元プロジェクトは128を数える。作品総数は1,091本で、その内長篇が158本、短篇が930本、連続活劇の類が3本(合計26エピソード)である。JEFに関しては長篇劇映画のデータベースが完成し、'96年末にはそのCD-ROM版が刊行される予定だ。さらに短篇、ドキュメンタリー、ニュース映画のデータベース化が進行中である。"失われた作品の調査・探索"はマドリッド、ローマ、

モンテビデオ、ミラノで始まり、その後サン・パウロ、ブカレスト、ローザンヌでのリサーチを経て約650本の作品が確認された。これらの中には既に消失したものとみなされていた作品、あるいはこれまで不完全な形(染色・調色されていない白黒プリント)でしか現存しなかった作品が含まれる。

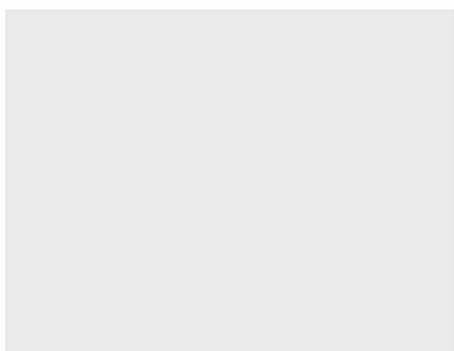
以下「リュミエール・プロジェクト」の3つの活動とその成果について、より詳細に見て行くことにする。

## 2. 共同復元事業

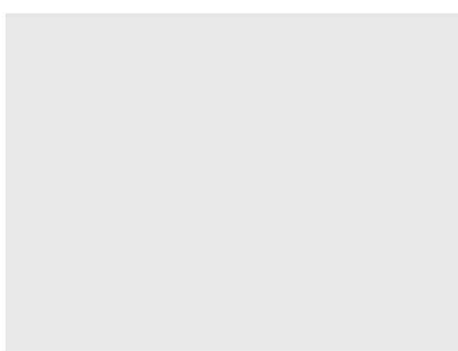
「リュミエール・プロジェクト」のなかでも、共同作業が大きく実を結んだのがこの領域だろう。基本的には複数のフィルム・アーカイヴに現存するプリントの欠落部分の有無、染色・

調色の状態などを相互比較して、最もオリジナル(オリジナルの定義にも様々な問題が含まれているが)に近い状態に復元する作業が行われた。またその過程では他の2つの活動(目録作成と作品の確認・搜索)が有機的に関わってきている。復元作業は可燃性フィルムを中心に行われたが、危機に瀕しているのは1950年代以降の不燃性フィルムも同様(褪色等)で、それらの復元・保存もこれからの課題となっている。なお、以下は、この共同事業によって復元された、またはされつつある作品のリストである(日本国内での公開・上映が確認できた作品タイトルを太字で表記している。なお、表の一部は次号に掲載する)。

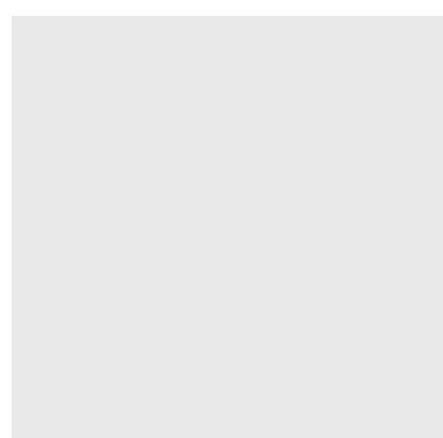
(客員研究員)



カピリア(1914年)



モーディットは戦争に行った(1914年)



ハッチンソン・コレクション[デュフェイカラー・プロセス]

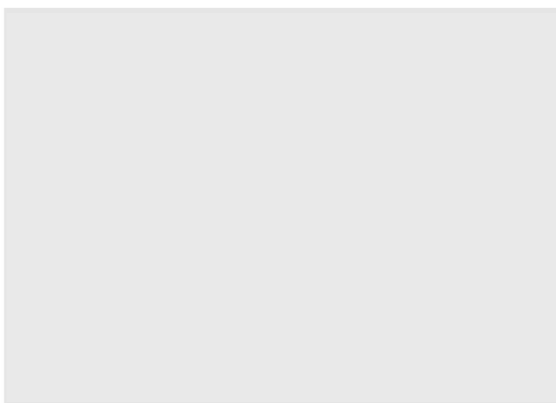
| 題名                                                  | 原題                                                          | 監督            | 製作年  | 製作国   | 復元を行ったアーカイヴ                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|---------------|------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【クラシック】                                             |                                                             |               |      |       |                                                                                                                                                           |
| アニキ・ボボ                                              | ANIKI-BÔBÔ                                                  | マノエル・デ・オリヴェイラ | 1942 | ポルトガル | シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、ナショナル・フィルム&テレビジョン・アーカイヴ(以下NFTVA)(ロンドン)                                                                                                |
| 女郎蜘蛛                                                | L'ATLANTIDE                                                 | ジャック・フェデー     | 1921 | フランス  | フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)、オランダ映画博物館(アムステルダム)                                                                                                    |
| カリガリ博士                                              | DAS CABINET DES DR. CALIGARI                                | ロベルト・ヴィーネ     | 1919 | ドイツ   | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、ミュンヘン映画博物館(ミュンヘン)、チネテカ・デル・コムネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)                                                                                        |
| カピリア                                                | CABIRIA                                                     | ジョヴァンニ・パストローネ | 1914 | イタリア  | トリノ国立映画博物館(トリノ)[協力: イタリア映画実験センター/チネテカ・ナツィオナーレ(ローマ)、シネマテーク・フランセーズ(パリ)、NFTVA(ロンドン)、フィルモテカ・エスパニョーラ(マドリッド)、ニューヨーク近代美術館(ニューヨーク)、ロシア・ゴスフィルムモファンド(モスクワ)]         |
| ファウスト                                               | FAUST                                                       | F・W・ムルナウ      | 1926 | ドイツ   | フィルモテカ・エスパニョーラ(マドリッド)、デンマーク映画博物館(コペンハーゲン)、ドイツ映画研究所/フィルム・アーカイヴ(ヴースバーデン)                                                                                    |
| 吸血鬼ノスフェラトゥ                                          | NOSFERATU-EINE SYMPHONIE DES GRAUENS                        | F・W・ムルナウ      | 1921 | ドイツ   | チネテカ・デル・コムネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、ミュンヘン映画博物館(ミュンヘン)[協力: シネマテーク・フランセーズ(パリ)、シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、ドイツ連邦アーカイヴ/フィルム・アルヒーフ(ベルリン)、ドイツ・キネマテーク財団(ベルリン)、シネマテーク・スイス(ローザンヌ)] |
| クオ・ヴァディス                                            | QUO VADIS?                                                  | エンリコ・グアッツォーニ  | 1913 | イタリア  | オランダ映画博物館(アムステルダム)、チネテカ・イタリアーナ(ミラノ)、NFTVA(ロンドン)                                                                                                           |
| 【個人コレクション】                                          |                                                             |               |      |       |                                                                                                                                                           |
| [アラン・ロバート・コレクション: 初期サイレント映画(1905-13)パテ、ゴモンを中心に94作品] | [THE ALAN ROBERTS COLLECTION]                               |               |      |       | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、オランダ映画博物館(アムステルダム)、チネテカ・デル・コムネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)                                                   |
| [ウィル・デイ・コレクションの復元と目録作成(約15,000mの欧州作品+約6,000mの米国作品)] | [IDENTIFICATION AND RESTORATION OF THE WILL DAY COLLECTION] |               |      |       | フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)、NFTVA(ロンドン)、シネマテーク・フランセーズ(パリ)                                                                                         |

| 題名                                                                    | 原題                                                                                                                     | 監督                            | 製作年  | 製作国          | 復元を行ったアーカイヴ                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【越境者たち】                                                               |                                                                                                                        |                               |      |              |                                                                                                                                    |
| 破滅の恋                                                                  | AMOR DE PERDIÇÃO                                                                                                       | ジョルジュ・バリユ                     | 1921 | ポルトガル        | シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、NFTVA(ロンドン)                                                                                                    |
| 三笑士                                                                   | MAX UND DIE DREI MUSKETIERE (THREE-MUST-GET-THERE)                                                                     | マックス・ランデー                     | 1922 | アメリカ(ドイツ語版)  | ドイツ・キネマテーク財団(ベルリン)、オランダ映画博物館(アムステルダム)                                                                                              |
| 灯台守                                                                   | OS FAROLEIROS                                                                                                          | モーリス・マリオー                     | 1922 | ポルトガル        | シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)                                                                                   |
| [20年代にドイツで活躍したイタリア人監督たち・3作品]                                          |                                                                                                                        |                               |      |              |                                                                                                                                    |
| アルディニ公の愚かな賭け                                                          | DIE NÄRRISCHE WETTE DES LORD ALDINI                                                                                    | ルイジ・ロmano・ボルニート               | 1923 | ドイツ          | チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、ドイツ連邦アーカイヴ/フィルム・アルヒーフ(コブレンツ)                                                                          |
| 半端者(街角に立つ女達)                                                          | SCAMPOLO (DÄS MADCHEN DER STRASSE)                                                                                     | アウグスト・ジェニーナ                   | 1928 | ドイツ          |                                                                                                                                    |
| 大西洋航路                                                                 | TRANSATLANTICHES                                                                                                       | ジェンナロ・ルゲルリ                    | 1926 | ドイツ          |                                                                                                                                    |
| [アルフレ・マシヤンの作品集—ヨーロッパ最初の映画作家・43作品]                                     | THE FILMS OF ALFRED [MACHIN, THE FIRST EUROPEAN FILMMAKER]                                                             | アルフレ・マシヤン                     |      | フランス         | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、オランダ映画博物館(アムステルダム)、フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)、NFTVA(ロンドン)、シネマテーク・フランセーズ(パリ)、ルクセンブルク市立シネマテーク(ルクセンブルク) |
| マリエッタ                                                                 | MARIETTA                                                                                                               | ベニート・ペローヨ                     | 1939 | ドイツ          | フィルモテカ・エスパニョーラ(マドリード)、ドイツ連邦アーカイヴ/フィルム・アルヒーフ(ベルリン+コブレンツ)                                                                            |
| 【ポルトガルのサイレント映画—3作品とそのオリジナル着色色彩の復元】                                    |                                                                                                                        |                               |      |              |                                                                                                                                    |
| 運命                                                                    | O DESTINO                                                                                                              | ジョルジュ・バリユ                     | 1922 | ポルトガル        | シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)                                                                                   |
| カーサ・ムリスカの紳士たち                                                         | OS FIDALGOS DA CASA MOURISCA                                                                                           | ジョルジュ・バリユ                     | 1920 | ポルトガル        |                                                                                                                                    |
| 魂の目                                                                   | OS OLHOS DA ALMA                                                                                                       | ジョルジュ・バリユ                     | 1923 | ポルトガル        |                                                                                                                                    |
| 修道院長の生徒たち                                                             | AS PUPILAS DO SENHOR REITOR                                                                                            | モーリス・マリオー                     | 1922 | ポルトガル        | シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、オランダ映画博物館(アムステルダム)                                                                                             |
| 脱線曲馬王                                                                 | LE ROI DU CIRQUE                                                                                                       | マックス・ランデー、エデュアル＝エミール・ヴィオアレ    | 1924 | フランス/オーストリア  | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、オランダ映画博物館(アムステルダム)、フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)                                                        |
| ザイダー モデルの悲劇                                                           | ZAIDA. DIE TRAGÖDIE EINES MODELLS                                                                                      | ホルガー＝マッスン                     | 1923 | ドイツ          | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、オランダ映画博物館(アムステルダム)、ルクセンブルク市立シネマテーク(ルクセンブルク)、デンマーク映画博物館(コペンハーゲン)                                               |
| 【女神たち(ディーヴァ)】                                                         |                                                                                                                        |                               |      |              |                                                                                                                                    |
| 愛の木枯/永劫(えいごう)の焰                                                       | LA DONNA NUDA                                                                                                          | カルミネ・ガローネ                     | 1914 | イタリア         | チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、シネマテーク・フランセーズ(パリ)、チネテカ・イタリアーナ(ミラノ)                                                                    |
| 白いジプシー                                                                | LA GITANA BLANCA                                                                                                       | リカルド・デ・バノス                    | 1925 | スペイン         |                                                                                                                                    |
| 【エリー・ランベッティ主演3作品】                                                     |                                                                                                                        |                               |      |              |                                                                                                                                    |
| アテネの子供たち                                                              | PEDIA TIS ATHINAS / SALTADORI                                                                                          | タキス・バコプロス                     | 1947 | ギリシャ         | ギリシャ・フィルム・アーカイヴ(アテネ)、ドイツ・キネマテーク財団(ベルリン)                                                                                            |
| 操行ゼロ                                                                  | DIAGOGI... MIDEN! / SKANDALA STOPATHENAGOGIO                                                                           | ミカリス・ガジアディス                   | 1949 | ギリシャ         |                                                                                                                                    |
| 血塗られたクリスマス                                                            | MATOMENA CHRISTOUGENA                                                                                                  | ゲオルゲ・ツァヴェラス                   | 1951 | ギリシャ         |                                                                                                                                    |
| 人間の悪徳                                                                 | LASTER DER MENSCHHEIT                                                                                                  | ルドルフ・マイナー                     | 1927 | ドイツ          | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、ルクセンブルク市立シネマテーク(ルクセンブルク)、デンマーク映画博物館(コペンハーゲン)、ドイツ連邦アーカイヴ/フィルム・アルヒーフ(ベルリン)                                      |
| 他人の記憶                                                                 | LA MEMORIA DELL'ALTRO                                                                                                  | アルベルト・デグリ・アバッティ               | 1913 | イタリア         | チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、フィルモテカ・エスパニョーラ(マドリード)、イタリア映画実験センター/チネテカ・ナツィオナーレ(ローマ)                                                  |
| クレマンソー事件                                                              | IL PROCESSO CLEMENCEAU                                                                                                 | アルフレード・デ・アントーニ                | 1917 | イタリア         | チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、フィルモテカ・ヴァレンシアーナ(ヴァレンシア)                                                                               |
| 或る女の手記                                                                | LA STORIA DI UNA DONNA                                                                                                 | ユージェニオ・ベルゴ                    | 1920 | イタリア         | チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)                                                                                  |
| 帝室のスマレ                                                                | VIOLETTES IMPERIALES                                                                                                   | アンリ・ルーセル                      | 1923 | フランス         | NFTVA(ロンドン)、フィルモテカ・エスパニョーラ(マドリード)、フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)                                                              |
| 【記録】                                                                  |                                                                                                                        |                               |      |              |                                                                                                                                    |
| オーストリア万歳(個人映画)                                                        | HEIL ÖSTERREICH                                                                                                        | ヴァイオレット・アンダーソン                | 1938 | イギリス         | スコティッシュ・フィルム・アーカイヴ(グラスゴー)、オーストリア国立フィルム・アーカイヴ(ウィーン)                                                                                 |
| 魔法のゲートル [地中海で任務につくドイツ潜水艦(U-35)の記録]                                    | DER MAGISCHE GÜRTEL [THE EXPLOITS OF A GERMAN SUBMARINE (U-35) OPERATING IN THE MEDITERRANEAN]                         |                               | 1917 | ドイツ(英語再編集版)  | インベリアル・ウォー・ミュージアム(ロンドン)、ドイツ連邦アーカイヴ/フィルム・アルヒーフ(ベルリン)、フランス国立映画センター/アルシーヴ・デュ・フィルム(ボワ・ダルシー)                                            |
| 歴史的七日間—ヒトラーのイタリア訪問                                                    | SETE DIAS DE EPOPEIA-A VISITIA DE HITLER A ITALIA                                                                      | インスティチュート・ナツィオナーレ・ルーチェ(ローマ)製作 | 1938 | イタリア(ポルトガル版) | シネマテカ・ポルチュグェザ(リスボン)、チネテカ・デル・コムーネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、ミュンヘン映画博物館(ミュンヘン)                                                                 |
| A・J・シルヴェスター コレクション(ブライヴェート・フィルム: 英国首相 D・ロイド・ジョージのドイツ訪問 1936年9月2日-16日) | [THE A.J. SYLVESTER COLLECTION (THE VISIT OF THE RT. HON. LLOYD GEORGE O.M., TO GO GERMANY, SEPTEMBER 2ND-16TH, 1936)] | A・J・シルヴェスター                   | 1936 | イギリス         | ウェールズ・フィルム&テレビジョン・アーカイヴ(アバリストウィス)、ミュンヘン映画博物館(ミュンヘン)                                                                                |
| 若者の土地                                                                 | TIR NA N-OG                                                                                                            | ジョン・ロバーツ・ウィリアムズ               | 1949 | ウェールズ/アイルランド | ウェールズ・フィルム&テレビジョン・アーカイヴ(アバリストウィス)、アイルランド映画協会)、アイリッシュ・フィルム・アーカイヴ(ダブリン)                                                              |
| 死の舞踏                                                                  | DER TODESREIGEN                                                                                                        | ヴィリアム・カールフィオル                 | 1921 | ドイツ          | オランダ映画博物館(アムステルダム)、ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)                                                                                            |

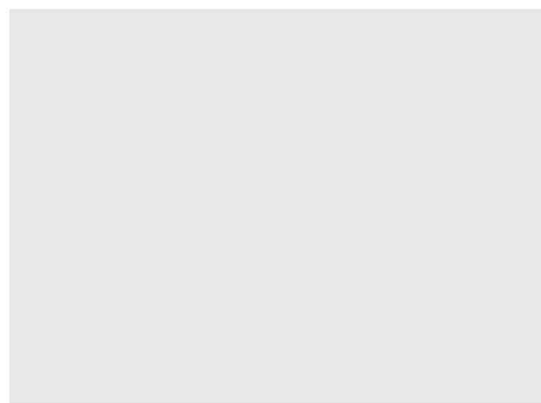


| 題名                                                     | 原題                                                       | 監督                     | 製作年                      | 製作国      | 復元を行ったアーカイブ                                                                    |
|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------|--------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 【世界を写す】                                                |                                                          |                        |                          |          |                                                                                |
| 【植民地アフリカの記録(短編・ニュース映画etc約200作品)】                       |                                                          |                        |                          |          | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)、オランダ映画博物館(アムステルダム)                                        |
| [イーファン・エイブ・オーウェン・エドワーズ卿コレクション(個人映画作品)]                 | [THE SIR IFAN AB OWEN EDWARDS COLLECTION]                | イーファン・エイブ・オーウェン・エドワーズ卿 |                          | イギリス     | ウェールズ・フィルム&テレビジョン・アーカイブ(アバリトウィス)、シネマテーク・ドゥ・ブリターニュ(プレスト)、シネマテカ・ポルチュゲザ(リスボン)     |
| 【大いなる白い沈黙(5作品 1910-1925)】                              |                                                          |                        |                          |          |                                                                                |
| 大いなる白い沈黙                                               | THE GREAT WHITE SILENCE                                  | ハーバート・G・ボンティング(撮影)     | 撮影：1910-13<br>公開：1924    | イギリス     | オランダ映画博物館(アムステルダム)、NFTVA(ロンドン)、ノルウェー映画協会(オスロ)                                  |
| 南                                                      | SOUTH                                                    | フランク・ハーリー(撮影)          | 撮影：1914-17<br>公開：1919-20 | イギリス     |                                                                                |
| 大グリーンランド・フィルム                                          | DEN STØRE GRØNLANDS FILM                                 | エデュアルド・シュネドラ＝ソレンセン     | 撮影：1921<br>公開：1922       | デンマーク    |                                                                                |
| 大樺によるアラスカ横断                                            | MED HUNDESLAEDE GENNEM ALASKA                            | レオ・ハンセン(撮影)            | 撮影：1923-24<br>公開：1927    | デンマーク    |                                                                                |
| モウド号による北極海航海                                           | MED MAUDOVER POLHAVET                                    |                        | 撮影：1922-24<br>公開：1926    | ノルウェー    |                                                                                |
| [ハッチソン・コレクション(プライベート・フィルム 16mmフィルムによるグリーンランド/アラスカの記録)] | [HUTCHISON COLLECTION]                                   | イゾベル・ワイリー・ハッチソン        |                          | イギリス     | スコティッシュ・フィルム・アーカイブ(グラスゴー)、オランダ映画博物館(アムステルダム)                                   |
| 【イタリアの見たアフリカ 2作品】                                      |                                                          |                        |                          |          |                                                                                |
| シリヴァ・ズールー                                              | SILIVA ZULU                                              | アッティリオ・ガッティ            | 1928                     | イタリア     | チネテカ・デル・コム・ネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、シネマテーク・ドゥ・トゥールーズ(トゥールーズ)、フィルム・カタルーニャ(バルセロナ)       |
| アフリカのビッグ・ゲーム・ハンティング―野生動物の道                             | PARTITE CACCIA GROSSA IN AFRICA. IL SENTIERO DELLE BELVE | ヴィットリオ・ツァマラーノ＝テデスコ     | 1923)、1926?              | イタリア     |                                                                                |
| カラバカ——知られざるヨーロッパの発見                                    | KALABAKA, DE GEHEIMEN VAN HETONBEKENDE EUROPA            | 不明                     | 1927頃                    | ドイツ      | オランダ映画博物館(アムステルダム)、ドイツ連邦アーカイブ/フィルム・アルヒーフ(コブレンツ)                                |
| 【巨匠たちの知られざる逸品】                                         |                                                          |                        |                          |          |                                                                                |
| 黄金の男                                                   | AZ ARANYEMBER                                            | サンドール(アレクサンダー)・コルダ     | 1918                     | ハンガリー    | NFTVA(ロンドン)、ハンガリー映画協会(ブダペスト)                                                   |
| 大公爵の懐具合                                                | DIE FINANZEN DES GROSSHERZOGS                            | F・W・ムルナウ               | 1923                     | ドイツ      | ミュンヘン映画博物館(ミュンヘン)、チネテカ・デル・コム・ネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、チネテカ・イタリアーナ(ミラノ)                |
| 悲しみの聖母                                                 | MATER DOLOROSA                                           | アベル・ガンズ                | 1917                     | フランス     | ベルギー王立シネマテーク(ブリュッセル)[協力：シネマテーク・フランセーズ(パリ)、ロシア・ Gosfilmofond(モスクワ)、NFTVA(ロンドン)] |
| 悪魔の満潮時                                                 | SODOM UND GOMORRHA. DIE LEGENDE VON SÜNDE UND STRAFE     | ミハエル・ケルテス(マイケル・カーティス)  | 1922                     | オーストリア   | チネテカ・デル・コム・ネ・ディ・ボローニャ(ボローニャ)、オーストリア国立フィルム・アーカイブ(ウィーン)                          |
| 雪崩                                                     | VISAGE D'ENFANTS                                         | ジャック・フェデー              | 製作：1923<br>公開：1925       | フランス/スイス | オランダ映画博物館(アムステルダム)、シネマテーク・フランセーズ(パリ)、ベルギー王立シネマテーク[協力：ロシア・ Gosfilmofond(モスクワ)]  |

(次号に続く)



黄金の男(1918年)



或る女の手記(1920年)

三笑士(1922年)